

編集

三好市役所総務部秘書人事課

〒 778-8501

徳島県三好市池田町シンマチ

1500 番地 2

☎ 0883-72-7646

koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

<https://www.miyoshi.i-tokushima.jp/>



QR コードからアクセス

# 三好市探訪



## 徳善家住宅

### 一 三好市西祖谷山村徳善一

#### □ 編集後記

今年は四国地方が例年より早く梅雨入りしたため、取材に出かけたツールドにし阿波もチャレンジデーも残念ながら雨模様でした。

しばらくは梅雨空を恨めしく見上げる日が続くかもしれませんが、雨の日は見慣れた場所もまるで違った情緒的な風景に見えます。そんな日にこそカメラを持って外出するというのもおすすめです。

ただ長期的な気象情報が見られるサイトを見てみますと、ちょうど皆様のお手元に今月号が届く頃に2つの台風が日本に接近している予想となっています。

梅雨時の台風は、遠く離れていても台風から送られてくる暖かい空気によって、前線付近で豪雨になる可能性があります。テレビなどの気象情報に注意して早めの備えと命を守る行動をしましょう。

(広報係より)

大歩危駅の北東約 400 メートルにあり、山城谷から祖谷山に入る街道の入口に面して所在している「徳善家」は、近世を通じて東西の祖谷山を治めた高取名主八家（祖谷八屋敷）の一つです。

南北朝時代の武将楠木正成の家臣である伊藤兵部が祖谷に隠棲し、生地である河内国得銭の名を取り得銭を名乗っていたが、後にこの地で徳善に改名したと言われています。

主屋は建築年代が慶應 2 年（1866）、間口 10 間半、奥行 5 間半の大規模な木造入母屋造茅葺き平屋建て（現在屋根は覆鉄板となっている）で、正面には武家屋敷の名残をとどめる玄関構えを持っています。

内部は天井が高く、屋根を支える骨組みが筋交いを多用して棟を高くしているほか、部屋数も多く、書院風な接客座敷を備える荘厳な歴史的建造物です。

また、敷地には墓標の代わりに平石を置いた「伏墓」が複数あるほか、主屋南側には「馬場」と伝えられる広い敷地があり、主屋とともに周辺環境が良好な状態で残されています。徳善家住宅は、平成 26 年 2 月 14 日付けで徳島県の有形文化財（建造物）に指定されました。

※「徳善家住宅」は個人住宅であり、公開はしていません。